第20号
校長　田之上典昭

「笑顔の音楽」

明桜館高等学校吹奏楽部第10回定期演奏会が8月22日（日）に「県民交流センター」で開催されます。

本校吹奏楽部は，増森健一郎教諭（音楽）と永田祐未教諭（理科）の指導の下，1年生４人，２年生７人，３年生10人で活動しています。上國料優希部長，取附里奈副部長兼インスペクターを中心に，本校吹奏楽部の大目標である「笑顔の音楽」を具現化するために，少人数ではありますが，細かな目標を立てレベルアップに努めてきました。

日々の練習においても，インスペクターが中心となって，生徒たちが自ら考え，土台となる基礎練習を繰り返し，その上に技術練習・表現練習を積み上げながら工夫を凝らして取り組んでいます。吹奏楽部の生徒たちが力を合わせて，自主的に練習している放課後の姿，特に明桜館のある郡山の八重の山々をバックに夕日が落ちる頃の屋上での練習は感動すると同時に，私自身の好きな学校の風景の一つでもあります。昨年に引き続き夏季休業中後半に，生徒たちの頑張りを披露する機会が持てたことを大変嬉しく思います。

今回の定期演奏会は，御来場いただく方には新型コロナウイルス感染拡大防止対策に御協力をいただきながらの実施となりますが，県吹奏楽コンクールで演奏した「エルサレムの光」他，難しい楽曲に挑戦し続けてきた生徒たちを応援していただく絶好の機会となると思います。日々努力してきた生徒たちの演奏に期待しているところですので，是非，皆様も御注目ください。

新型コロナウイルス感染症については，首都圏をはじめ全国的には未だ収束が見えない状況にはありますが，一刻も早い新型コロナウイルスの収束と生徒がのびのびと明るく笑顔で活躍できる場が広がっていくことを祈念しながら，第10回という区切りの定期演奏会への御参加をお待ちしております。